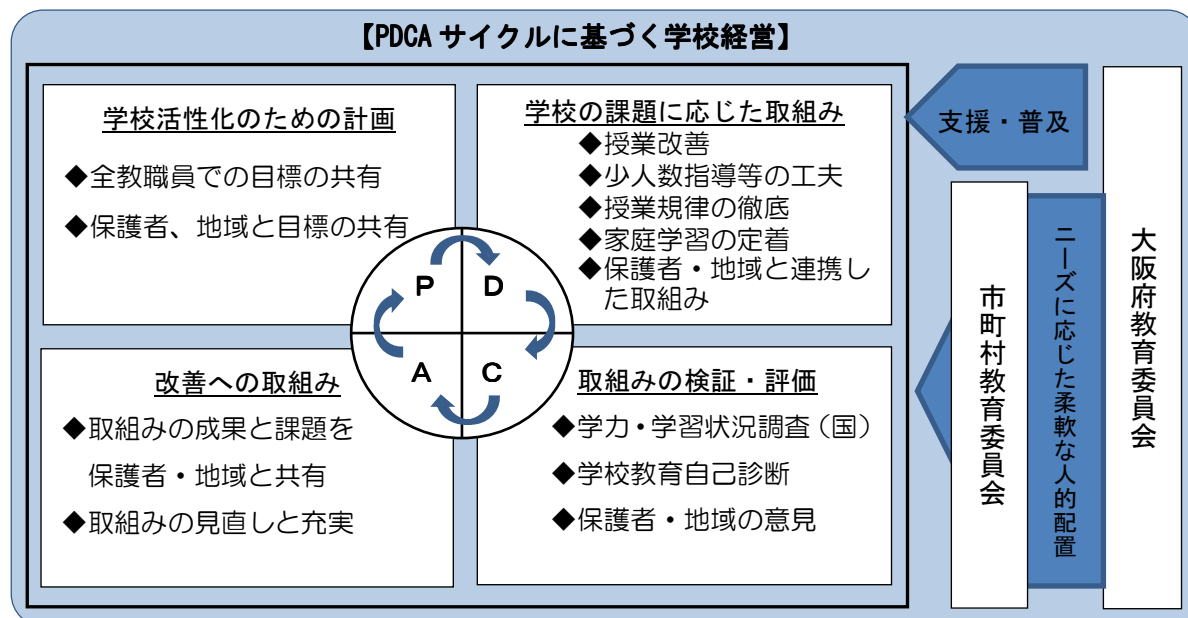


# 基本方針 1 市町村とともに小・中学校の教育力を充実します

## 重点取組①

## 子どもの力をしっかり伸ばす学校力の向上

### ◇中学校の学校力向上へ向けた重点支援



### 【事業概要】

学力向上に積極的に取り組む中学校を指定し、学力向上の取組みの中心となる教員を配置するとともに、府教育委員会に設置した「支援チーム」が学校の取組みを検証し、指導・助言を行う。指定校では学校活性化のための計画に基づく取組み・検証・改善のPDCAサイクルを保護者、地域と共有しながら推進する。

また、成果のあった事例をフォーラム等で普及することにより、府内全体における学力向上の取組みの活性化を図る。

### 【事業目標】

現状（平成 24 年度）	目標（平成 29 年度）
<ul style="list-style-type: none"> <li>•PTA や地域人材が学校諸活動にボランティアとして「よく参加している」中学校 43.4%</li> <li>•保護者から意見や要望を聞く取組みとして、「懇談会やアンケートを年3回以上実施している」中学校 62.5%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•保護者・地域と連携した取組みが充実した学校の割合（左記内容等）の増加</li> <li>•保護者から意見や要望を聞く取組みが充実した学校の割合（左記内容等）の増加</li> </ul>

## ◇少人数学級編制の推進

### 【事業概要】

学習指導・生徒指導の両面でのきめ細かな指導・支援を行うために、小学校1・2年生において35人を基準とした少人数学級編制を引き続き実施する。また、国の動向を踏まえながら、小学校3年生から中学校3年生について、市町村や学校の実情に応じた少人数学級編制の実施へ向けた検討を行う。

### 【事業目標】

現状（平成24年度）	目標（平成29年度）
全小学校1・2年生で35人を基準とした少人数学級編制の実施	国加配を活用し、市町村が主体的に少人数学級編制を実施

## ◇少人数・習熟度別指導の推進

### 【事業概要】

個に応じた指導による児童・生徒の学習理解を促進するため、小学校3年生以上において、少人数・習熟度別指導を実施する。

なお、少人数・習熟度別指導の対象教科は、これまでの小学校の国語・算数、中学校の国語・数学・英語に加え、理科についても可能とする。

### 【事業目標】

現状（平成24年度）	目標（平成29年度）
・全小・中学校で、小学校3年生以上の国語・算数、中学校の国語・数学・英語における習熟度別指導を実施	・国加配を活用し、市町村が主体的に少人数・習熟度別指導を実施

## 重点取組②

# これからの社会で求められる確かな学力のはぐくみ

### ◇授業改善への支援

#### 【事業概要】

##### ☞教員研修の充実

市町村研修支援プロジェクトにおける授業づくりセミナーなどにおいて、言語活動の充実やICTを活用した授業づくりの研修を実施する。これらの研修を通して、思考力・判断力・表現力等をはぐくむ授業への改善を促進する。

##### ☞校内研究の推進

府内に、府教育センター・市町村教育委員会の指導主事および授業改善の校内研究に取り組む学校の教員からなるワーキンググループを設置し、校内研修のための資料や具体的活用方法を提供することで、各学校での授業研究や校内研究の推進に取り組む。また、教育センターが課題の大きな中学校を中心に、訪問による継続的な指導・支援を行うことにより、授業研究、校内研修の実施を促進する。

#### 【事業目標】

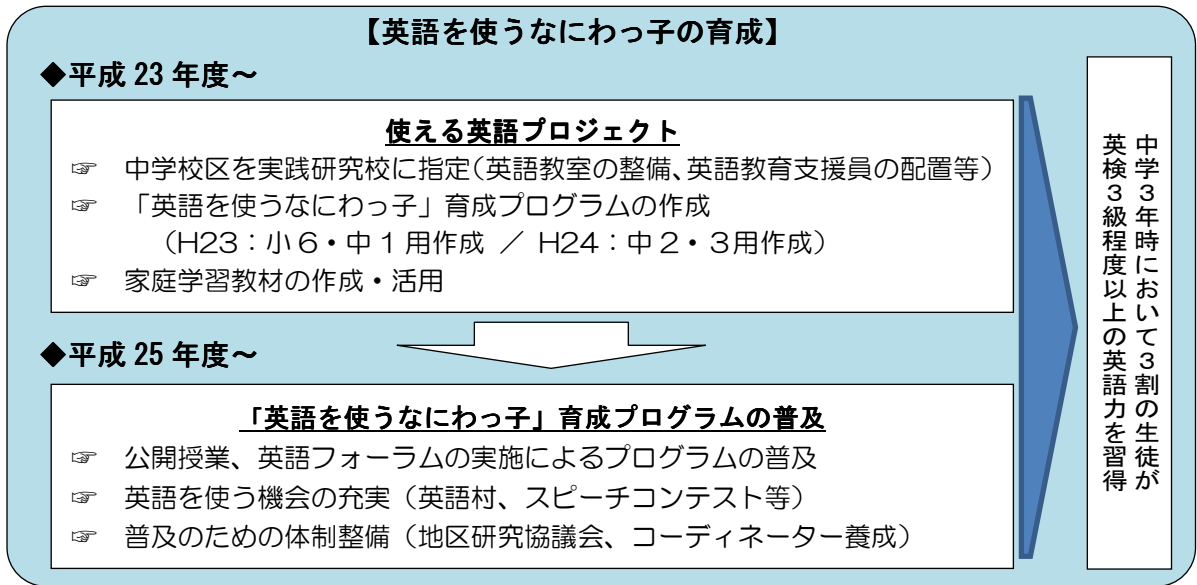
現状（平成 24 年度）	目標（平成 27 年度）
<ul style="list-style-type: none"><li>市町村研修支援プロジェクト 授業づくりセミナー・ICT活用研修の実施</li><li>小・中学校への巡回指導 約 400 回</li><li>小・中学校への支援 147 校 735 回</li><li>ワーキングへの参加数 220 校 302 人</li><li>「全国学力・学習状況調査」において、「授業研究を伴う校内研修を 5 回以上実施している」学校の割合： 小学校：94%、中学校：66%</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>府・市町村連携プロジェクト 授業づくりセミナー・ICT活用に係る市町村の研修を支援 授業改善に係る校内研究を支援</li><li>「全国学力・学習状況調査」において、「授業研究を伴う校内研修を 5 回以上実施している」学校の割合： 小学校・中学校いずれも 100%</li></ul>

### ◇学習習慣の定着

#### 【事業概要】

学習指導ツールなどの学習教材を活用し、学力の定着状況の確認とその後の指導に生かすとともに、家庭における学習習慣の定着を図るなど、児童・生徒の自学自習力をはぐくむ取組みを推進する。

## ◇英語教育の充実（「英語を使うなにわっ子」を育てる授業づくりの支援）



### 【事業概要】

義務教育終了段階で、自分の考えや意見を英語で伝えられる生徒の育成をめざし、平成24年度に作成した「英語を使うなにわっ子」育成プログラムの府内全小・中学校への普及を図る。このため普及の中心となる教員を養成し、府内各地域において授業公開、研修の実施を促進するとともに、スピーチコンテストの開催など、児童・生徒が英語を使う機会を提供する。また、英語能力判定テストの受験等、プログラムの検証方法を検討する。

### 【事業目標】

現状（平成 24 年度）	目標（平成 25 年度以降）
・「英語を使うなにわっ子」育成プログラム（中2、3年生用）の作成	・プログラムを全小・中学校に普及

### 【工程】

平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コーディネーターの養成</li> <li>・7地区における研修</li> <li>・市町村推進体制の構築</li> </ul>				→

## ◇「観察・実験」を重視した理科の授業づくりへの支援

### 【事業概要】

理科の「観察・実験」を重視した授業づくりの研究・研修を実施するとともに、理数系教員（コア・サイエンス・ティーチャー（CST））養成拠点構築事業を活用して小・中学校「理科」指導者養成長期研修を実施し、各市町村で研究授業や教員研修を実施する理科教育のリーダーを育成する。また、授業づくりのための冊子を作成し、授業プランの普及を図る。

また、少人数・習熟度別指導の対象教科に理科を加え、すべての児童・生徒が理科に興味・関心をもち、より「わかる」授業づくりを進める。

### 【事業目標】

現状（平成 24 年度）	目標（平成 26 年度）
<ul style="list-style-type: none"> <li>理科教育リーダー（CST）の育成 14 名</li> <li>小学校「理科」授業づくり研修 7 回</li> <li>冊子「理科授業づくり」作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>府内すべての市町村に理科教育リーダー（CST）を育成</li> <li>小学校「理科」授業づくり研修の実施</li> <li>小学校理科の授業プランを作成</li> </ul>

### 【工程】

平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
理科教育リーダー育成（CST 事業）	→			
小学校「理科」授業づくり研修	→			
「理科」授業プラン作成・普及	→			→
小・中学校「理科」指導者養成長期研修	→			→

## ◇子どものやる気をはぐくむ取組みの推進

### 【事業概要】

学校教育全体を通じて、児童・生徒の主体的な活動を支援するとともに、子どものがんばりを前向きに評価し、子どもの意欲を高める取組みを推進する。具体的には、指定した実践校において、「校内検定等子どものがんばりを認める取組み」や、「生徒会活動等子どもの自主的・継続的な活動を促進する取組み」、「子どもの善い行いを記録しほめる取組み」等を推進し、子どものやる気や自己肯定感を高める。

### 【事業目標】

現状（平成 24 年度）	目標（平成 27 年度）
—	・3年間で全中学校区で実施

### 【工程】

平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
実践校による取組みの充実	→	全中学校区で実施		
研修会での取組みの紹介等	→			→

## ◇地域人材との連携による子どもたちの学びの支援【再掲】

### 【事業概要】

豊かな経験や高い専門性を持つ地域人材の学習支援への参画を促進することにより、子どもたちの豊かな体験的活動や地域の大人と関わる場づくり等を推進し、学ぶことのおもしろさや大切さを子どもたちが実感することで、学習意欲の向上を図る。

（「基本方針 9：地域の教育コミュニティづくりと家庭教育を支援します」参照）

## ◇道徳教育の推進【再掲】

## 【事業概要】

中学校区における道徳教育に関する公開講座の開催や「道徳の時間」の授業参観の実施等により、保護者、地域と連携して道徳教育を推進する。また、市町村教育委員会の道徳教育担当指導主事や校内で道徳教育を推進する立場にある道徳教育推進教師を対象に研修会を開催するとともに、「道徳の時間」その他の学校の教育活動を通じて大切なこころの育成やあいさつ運動を推進できるよう、啓発媒体の作成・配付、情報発信を行い学校を支援する。

（「基本方針 4：子どもたちの豊かでたくましい人間性をはぐくみます」参照）

## ◇人権教育の推進【再掲】

## 【事業概要】

人権教育のための教材集・資料の有効活用の促進を図るとともに、活用について実践報告会を開催し、その成果を実践事例集としてとりまとめ、研修や報告会等を通じ普及する。また、児童・生徒の豊かな人権感覚の涵養と人権意識の高揚のための効果的な指導方法等に関する調査研究を実施し、その成果について普及を行う。

（「基本方針 4：子どもたちの豊かでたくましい人間性をはぐくみます」参照）

## ◇国際理解教育等の推進【一部再掲】

## 【事業概要】

在日外国人教育のための資料集「違いを認め合い 共に生きるために」の活用促進を図り、在日外国人児童・生徒が自らの誇りや自覚を高め、自主活動を通じて、本名を使用できる環境の醸成に努める等、指導を一層工夫・改善する。

また、帰国・渡日児童・生徒に対しては、小・中学校への日本語指導対応加配教員の配置や、学校生活・進路情報等の多言語での提供など、学習・進路支援や就学支援等の充実を通じて、多文化共生の取組みを推進する。

（「基本方針 4：子どもたちの豊かでたくましい人間性をはぐくみます」参照）

## ◇社会体験や自然体験、生徒会活動の充実 【一部再掲】

### 【事業概要】

放課後や週末等に、地域のボランティア人材の参画・協力を得て、子どもの体験・交流活動を推進するとともに、大阪の自然や文化など様々な資源を活用して、子どもたちに体験活動の場を提供する。（里山体験、農業体験、環境学習、文化体験など）

また、中学校生徒会サミットを開催するとともに、市町村単位での生徒会活動の推進や学校間の取組みの交流など、生徒会サミットのすそ野を広げ、より良い人間関係を主体的に形成する力や生徒の自主的・主体的な姿勢をはぐくむ。

（「基本方針 4：子どもたちの豊かでたくましい人間性をはぐくみます」参照）

### 【事業目標】

現状（平成 24 年度）	目標（平成 29 年度）
府内全市町村の生徒会代表による生徒会交流（中学校生徒会サミット）の実施	府内全中学校を対象とした生徒会交流の推進



## ◇校種間の連携の強化

## 【事業概要】

保育所・幼稚園・小学校・中学校・高校・支援学校の接続や連続性を踏まえ、校種間の段差を解消し円滑な接続を図るため、異なる校種間での研修交流の実施や、人事交流等の拡充を図る。

小・中学校においては、小・中学校間の指導の一貫性や系統性を持たせ、円滑な指導を図るため、行事の交流や指導方法の改善等について教職員の連携を促進する。また、教員の兼務等による交換授業や合同授業等の実施を促進する。

## 【事業目標】

現状（平成 23 年度）	目標（平成 29 年度）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員間の連携</li> <li>  幼保・小連携  小学校の 92%</li> <li>  小・中連携  小・中とも 100%</li> <li>  中・高連携  中学校の 71%</li> <li>・小中間の兼務・人事異動  433 名</li> <li>・中高間の兼務  11 名、人事交流  29 名</li> <li>・小中・支援学校との人事交流  22 名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員間の連携</li> <li>  幼保・小連携  小学校の 100%</li> <li>  小・中連携  小・中とも 100%</li> <li>  中・高連携  中学校の 100%</li> <li>・小中間の兼務・人事異動の拡充</li> <li>・中高間の兼務・人事交流の拡充</li> <li>・小中・支援学校との人事交流の拡充</li> </ul>

## ◇幼保小連携の推進【再掲】

## 【事業概要】

市町村において、幼児教育の質の向上に向け、子ども・子育て支援新制度を見据えつつ、教育・保育内容の整合性が図られるよう、教育・保育課程の編成における公私立幼稚園・保育所の合同研修等の実施を促進する。

また、幼児が小学校に期待感を持ち、入学後の生活が円滑に進むよう、小学校における幼児の入学体験や幼児と児童がともに活動する等の機会について促進する。こうした取組みを推進するため、市町村における幼児教育の振興に関する協議機関の設置を促進する。

（「基本方針 9：地域の教育コミュニティづくりと家庭教育を支援します」参照）